

提言第10号 大腸内視鏡検査等の前処置に係る死亡事例の分析

事例2

< 事例概要 >

- ・ 70 歳代。普段から下剤を服用。
- ・ 便が細いため、大腸がんを疑い大腸内視鏡検査が予定され入院した。
- ・ 検査前日、眠前にマグコロールP 50 g を服用した。約 6 時間後、血圧低下、腹痛、嘔吐を繰り返し、反応便は数回あり。約 12 時間後、意識レベルが低下、腹部X 線検査で腸閉塞と診断され、同日死亡した。死亡時画像診断（以下Ai）で直腸がんを認めた。
- ・ 死因は、腸閉塞に伴う敗血症性ショック。Ai 有、解剖無。